



2022年10月20日（木）

各位

日本初*¹の取り組みを横浜市から
「おくすりシート リサイクルプログラム」実証実験を開始

開始日：2022年10月20日（木）

第一三共ヘルスケア株式会社（本社：東京都中央区、社長：吉田勝彦、以下「当社」）は、テラサイクルジャパン合同会社（本社：神奈川県横浜市、アジア太平洋統括責任者：エリック・カワバタ）と共に、横浜市のご協力のもと、日本初*¹となる使用済み「おくすりシート」（PTPシート*²）の生活者参加型リサイクルプログラム（以下「本プログラム」）の実証実験を本日10月20日（木）に開始します。

おくすりシート リサイクルプログラム

OKUSURI SHEET RECYCLE PROGRAM



おくすりシート
回収しています

※ 使用済みの、おくすりシートに限ります。



おくすりシート リサイクルプログラム
OKUSURI SHEET RECYCLE PROGRAM

「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が本年4月に施行され、資源循環の取り組みの機運が高まっています。一方、「おくすりシート」は、必要不可欠な医薬品包装資材という特性から削減が難しく、日本国内において年間約13,000トン*³が生産されており、今後も高齢化の進展に伴い使用量の増加が見込まれます。しかしながら、リサイクル資源として生活者における認知が低く、回収量も少ないため、ペットボトルのようにリサイクルの仕組みが整っていない状況にあります。

このたび「SDGs 未来都市」として先導的な取り組みを行う横浜市において本プログラムを開始し、回収対象を当社の製品に限らず医療用医薬品・OTC医薬品の「おくすりシート」すべてとすることで、「おくすりシート」がリサイクル資源であることの認知を高め、資源として循環する仕組みを確立してまいります。

当社は、生活者の健康で豊かな生活に貢献すると同時に、将来世代の健やかな環境を守ることを宣言し、持続可能な社会の実現に向けた活動を推進しています。本プログラムが先駆けとなり、将来は企業の枠を超えて広く取り組まれる活動へ発展することを目指し、製薬会社として資源循環の促進における使命を果たしてまいります。

*1 生活者参加型のリサイクルプログラムとして。（テラサイクルジャパン合同会社調べ・2022年10月20日時点）

*2 薬を包装する方法の1つで、錠剤やカプセルをプラスチックとアルミニウムで挟んだシート状のもの。

*3 富士キメラ総研「2019年 医療用・ライフサイエンスケミカルの現状と将来展望」（PTPシート国内市場2018年実績13,400トン）

【実施概要】

実施期間：2022年10月20日（木）～2023年9月30日（土）

回収対象：使用済み「おくすりシート」（購入店舗やメーカーを問いません。）

回収場所：横浜市中区の薬局・ドラッグストア、病院、公共施設等

※詳細は下記公式ホームページよりご確認ください。

<「おくすりシート リサイクルプログラム」公式ホームページ>

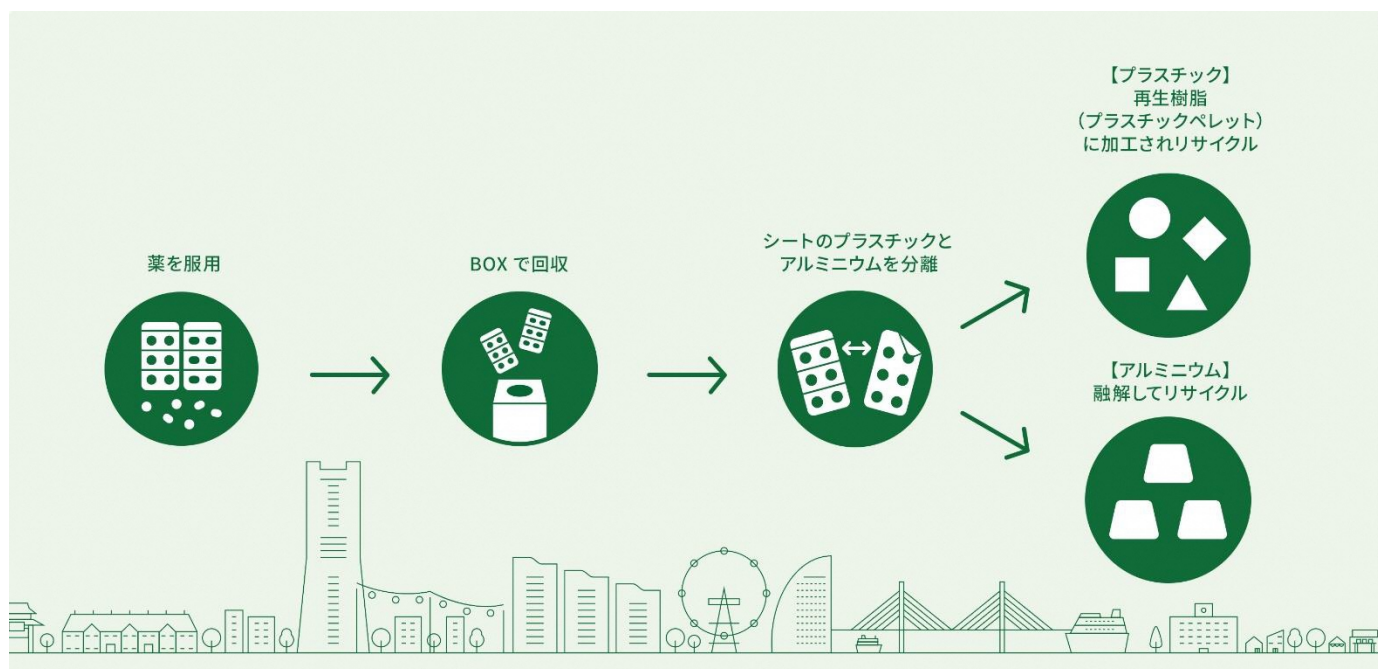
<https://www.daiichisankyo-hc.co.jp/okusuri-sheet/>

専用回収BOX：おくすりシートくるりんBOX



【おくすりシート リサイクルプログラムの仕組み】

回収された「おくすりシート」は、シートのプラスチックとアルミニウムを分離後、各々リサイクル処理され、新たなリサイクル製品として生まれ変わります。



◆横浜市 資源循環局長 金澤貞幸氏 コメント

廃棄物問題の解決を目指す事業者と医薬品メーカーが連携し、使用済みのおくすりシートの回収・リサイクルをする実証実験は全国初であり、新たな試みをスタートする場所として、横浜をお選びいただいたことに感謝申し上げます。

今回の取組は、市民の皆様プラスチックごみの分別・リサイクルを改めて考えていただくきっかけになるのではないかと考えております。ぜひ、多くの皆様にこの回収・リサイクルの取組にご参加いただきたいと思っております。

横浜市は、これからも市民・事業者の皆様とともにプラスチック対策を着実に進め、SDGsの達成や脱炭素社会の実現に向け力を尽くしてまいります。

◆テラサイクルジャパン合同会社 企業概要

テラサイクルは、現在の複雑化する廃棄物問題に対し、革新的で持続可能なソリューションを提供するソーシャルエンタープライズで、リサイクル、再生資源、リユースを推進するプラットフォームを構築・運営しています。廃棄物を再考し、実用的なソリューションを開発する国際的リーダーとして世界21カ国で活動しています。テラサイクルジャパンは、テラサイクルの日本法人として2013年に設立され、数多くのリサイクルプログラムを実施中です。テラサイクルの詳細については、下記ウェブサイトをご覧ください。

テラサイクル ウェブサイト
<https://www.terracycle.com/ja-JP/>

◆第一三共ヘルスケア株式会社 企業概要

第一三共ヘルスケアは、第一三共グループ*4の企業理念にある「多様な医療ニーズに応える医薬品を提供する」という考えのもと、生活者自ら選択し、購入できるOTC医薬品の事業を展開しています。

現在、OTC医薬品にとどまらず、スキンケアやオーラルケアへと事業領域を拡張し、コーポレートスローガン「Fit for You 健やかなライフスタイルをつくるパートナーへ」を掲げ、その実現に向けて取り組んでいます。

こうした事業を通じて、自分自身で健康を守り対処する「セルフケア」を推進し、誰もがより健康で美しくあり続けることのできる社会の実現に貢献します。

*4 第一三共グループは、イノベティブ医薬品（新薬）・ジェネリック医薬品・ワクチン・OTC医薬品の事業を展開しています。

本件に関するお問い合わせ先 第一三共ヘルスケア株式会社 経営企画部 広報グループ TEL: 03-5255-6239 FAX: 03-5255-6502 cc-pr@daiichisankyo-hc.co.jp もりかみ かみよしかわ (担当: 森上・上吉川)
--



報道関係各位

2022年10月20日

【日本初】「おくすりシート リサイクルプログラム」 横浜市で実証実験を開始

テラサイクルジャパン合同会社（本社：神奈川県横浜市、アジア太平洋統括責任者：エリック・カワバタ）は、第一三共ヘルスケア株式会社（本社：東京都中央区、社長：吉田勝彦）と共に、日本初^{*1}となる使用済み「おくすりシート（PTPシート^{*2}）」の生活者参加型リサイクルプログラムの実証実験を横浜市にて10月20日（木）に開始します。



おくすりシート 回収しています

※ 使用済みの、おくすりシートに限ります。



おくすりシート リサイクルプログラム
OKUSURI SHEET RECYCLE PROGRAM

本プログラムで回収する「おくすりシート」の国内総生産量は毎年13,000トン^{*3}以上にのぼり、高齢化に伴い年々増加傾向にあります。この「おくすりシート」は、プラスチックとアルミニウムに分離・リサイクルすることで資源として再利用することが可能です。リサイクルが困難なパッケージや製品に対するリサイクルソリューションの開発と実現に注力するテラサイクルは、グローバルで「おくすりシート」の回収リサイクルを先行して実施しており、今回その経験を活かし、日本で初となる「おくすりシート リサイクルプログラム」に取り組みます。

生活者参加型の本プログラムでは、「SDGs 未来都市」として先導的な取り組みを行う横浜市の薬局・ドラッグストア、病院、公共施設等に、使用済み「おくすりシート」回収拠点を設置します。

この実証実験を通じて、「おくすりシート」がリサイクル資源であることの認知を高め、資源として循環する仕組みを確立していきます。

【実施概要】

回収期間：2022年10月20日～2023年9月30日

回収対象：使用済み「おくすりシート」（購入店舗やメーカーを問いません。）

回収場所：横浜市中区の薬局・ドラッグストア、病院、公共施設等

※詳細は下記公式ホームページをご確認ください。

<「おくすりシート リサイクルプログラム」公式ホームページ>

<https://www.daiichisankyo-hc.co.jp/okusuri-sheet/>

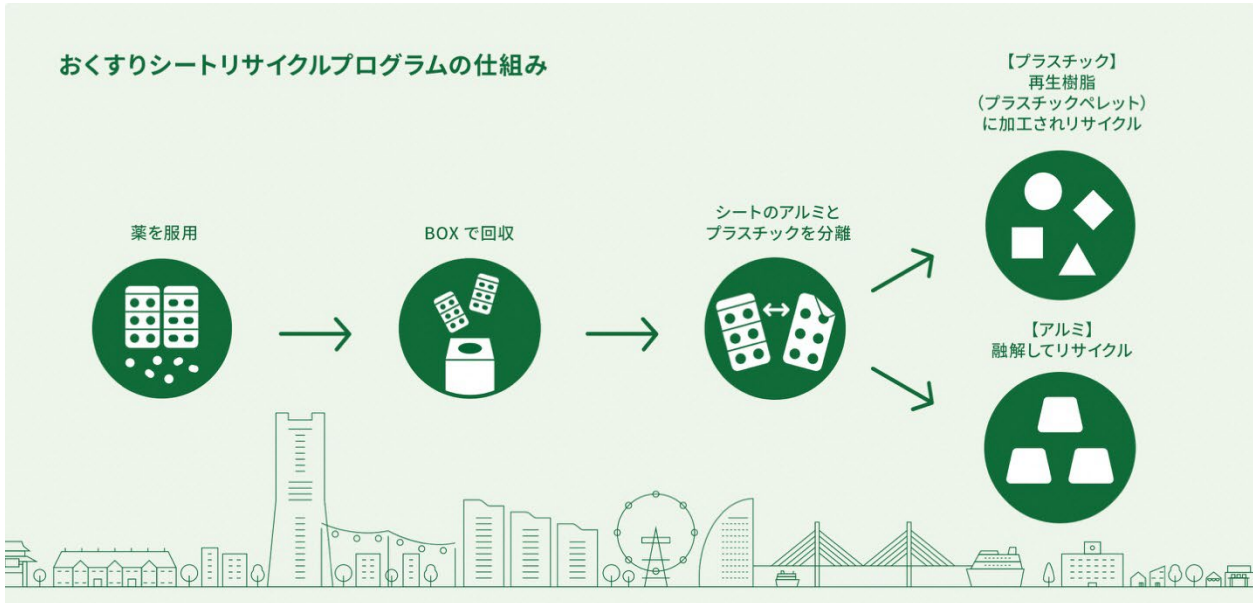


【専用回収BOX】
おくすりシートくるりんBOX



【おくすりシート リサイクルプログラムの仕組み】

回収された「おくすりシート」は、シートのプラスチックとアルミニウムを分離後、各々リサイクル処理され、新たなリサイクル製品として生まれ変わります。



* 1 生活者参加型のリサイクルプログラムとして。自社調べ。2022年10月20日時点。

* 2 PTP(Press Through Pack)シートとは、薬を包装する方法の1つで、錠剤やカプセルをプラスチックとアルミニウムで挟んだシート状のもの。

* 3 富士キメラ総研「2019年 医療・ライフサイエンスケミカルの現状と将来展望」(PTPシート国内市場2018年実績13,400トン)

【第一三共ヘルスケア株式会社について】

第一三共ヘルスケアは、第一三共グループ*4の企業理念にある「多様な医療ニーズに応える医薬品を提供する」という考えのもと、生活者自ら選択し、購入できるOTC医薬品の事業を展開しています。

現在、OTC医薬品にとどまらず、スキンケアやオーラルケアへと事業領域を拡張し、コーポレートスローガン「Fit for You 健やかなライフスタイルをつくるパートナーへ」を掲げ、その実現に向けて取り組んでいます。

こうした事業を通じて、自分自身で健康を守り対処する「セルフケア」を推進し、誰もがより健康で美しくあり続けることのできる社会の実現に貢献します。

* 4 第一三共グループは、イノベーション医薬品(新薬)・ジェネリック医薬品・ワクチン・OTC医薬品の事業を展開しています。

【テラサイクルについて】

テラサイクルは、現在の複雑化する廃棄物問題に対し、革新的で持続可能なソリューションを提供するソーシャルエンタープライズで、リサイクル、再生資源、リユースを推進するプラットフォームを構築・運営しています。廃棄物を再考し、実用的なソリューションを開発する国際的リーダーとして世界21カ国で活動しています。

テラサイクルジャパンは、テラサイクルの日本法人として2013年に設立され、数多くのリサイクルプログラムを実施中です。テラサイクルの詳細については、下記ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.terracycle.com/ja-JP/>

【本リリースに関する問い合わせ先】

テラサイクルジャパン合同会社

TEL: 0120-371-842 / e-mail: customersupport@terracycle.co.jp